



町内各地で十五夜祭り 来年もがんばるぞ

9月25日、町内の各集落で十五夜祭りが行われました。子どもたちが各家庭を訪れ、お菓子をもらって「ありがとうございませう」とお礼を言う声が町中で聞こえていました。

午後6時30分、指江自治公民館では、集落の子どもや保護者、住民など約70人が集まり、綱引きと相撲が開催されました。

相撲に参加した濱崎陸斗さん（9歳）は「綱引きや相撲など楽しかった。来年も相撲をがんばりたい」と笑顔で話しました。



萩之牟礼老人クラブが景観協定団体に認定 みんなで作る花壇で交流を

9月24日、長島町ふるさとと景観協定団体の認定授与式が役場でありました。

今回認定された萩之牟礼老人クラブの「老人会萩之花（代表・福永功憲）」に、長岡副町長から認定書と認定看板が手渡され、これからの景観づくりについての意見交換も行われました。

福永代表は「花壇の手入れをしなければと前から考えていた。手入れを『老人会萩之花』のみんなで行うことで、同会の交流を深める場として活用していきたい」と話しました。



鹿児島大学生が町の取り組みや課題を学ぶ 長島町でフィールドワークを開催

9月24日から25日までの2日間、鹿児島大学法文学部の自治体政策論ゼミに所属する12人の学生が、地域の課題や自治体政策を実践的に学ぶため本町を訪れました。

学生らは、行人岳やサンセットの丘などを視察し、町の歴史や地域資源を生かした観光振興の取り組みを学びました。町職員との意見交換では、視察を通じて見えてきた課題に対する政策などについて活発に議論を交わしました。今後、学生らは約3カ月間にわたり調査・研究を進め、本町のさらなる発展に向けた政策提言を行う予定です。



町内の中学校で体育大会 記念大会、みんなで綱引き

9月13日、町内3つの中学校（鷹巣、平尾、長島中）で体育大会が開催されました。（川床中学校は5月31日）

長島中学校（宮内征人校長・63人）では、応援団長の石川瑠璃将さん（白組）と小川鉄生さん（紅組）が「限界突破、一瞬に全力。一歩先へ生徒全員で戦い抜くことを誓います」と力強く誓いの言葉を述べました。

同校では創立80周年を記念して、地域住民が参加する綱引きを実施。在校生や保護者、卒業生らが力いっぱい綱を引き、世代を超えた交流を楽しみました。